

第2章 拠点地区の区域及び当該区域ごとに実施すべき事業に関する事項

1. 拠点地区の設定と性格

1) 拠点地区の設定

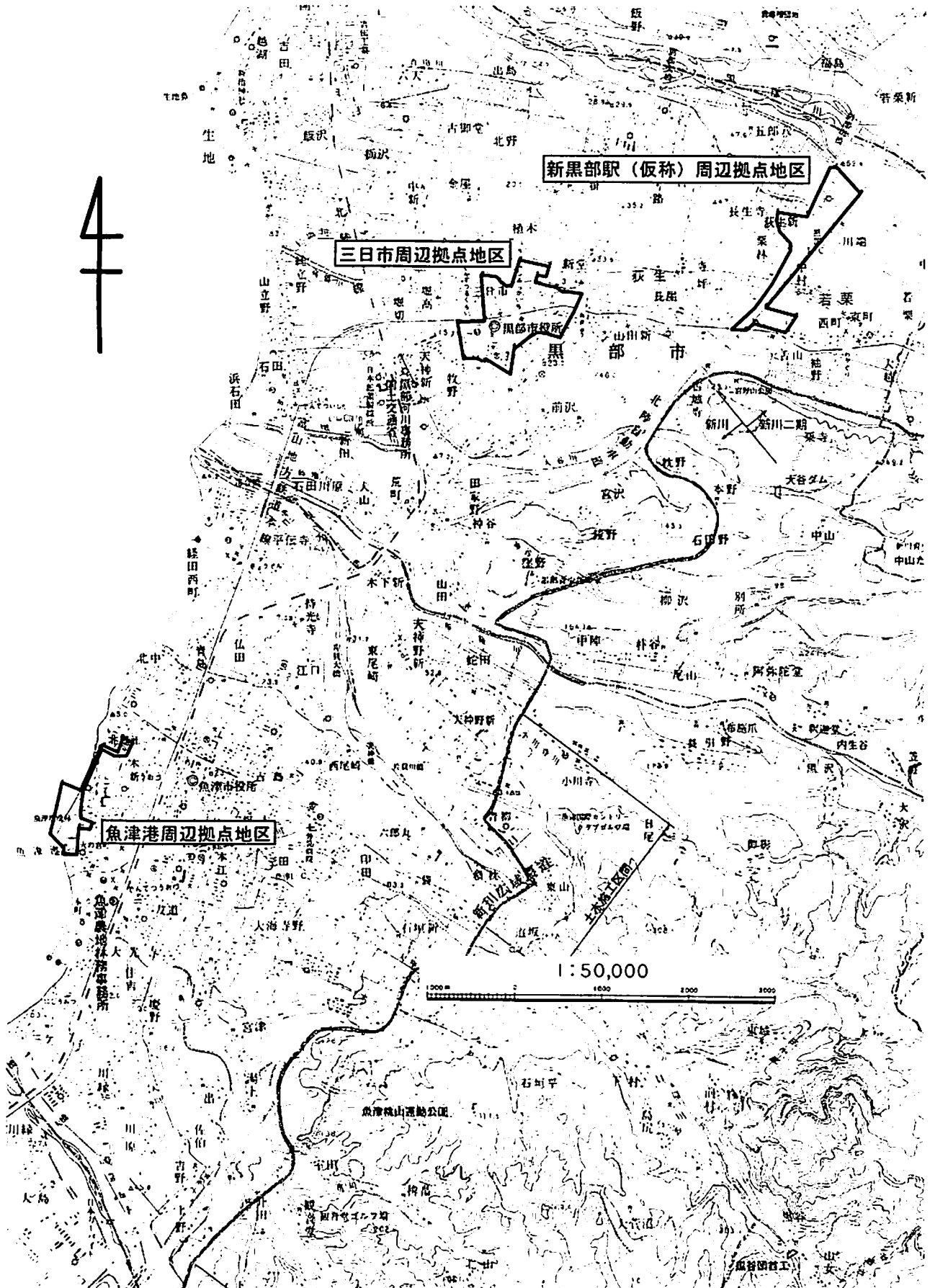
本地域が掲げる将来像「豊かな水と緑・賑わいある国際交流都市『新川』」をめざして発展していくためには、都市としての中心性を高め、都市機能の充実を図ることが求められている。このため、広域の見地から、商業・業務、娯楽、芸術・文化、福祉、国際交流などの都市機能の充実を図るため、地域の経済・社会条件などを踏まえ、次の3拠点地区を設定し、各機能を分担して重点的な整備を図ることとする。

■ 拠点地区の設定

拠点地区名	地域の経済、社会条件	機能分担、整備コンセプト
魚津港周辺拠点地区	地域内の商業の中心である既存市街地に隣接。蜃気楼の展望地であり、埋没林博物館が立地。地方港湾魚津港は拡張整備中。	自然空間や商業施設を活用し、賑わいのある都市拠点地区の形成。
新黒部駅（仮称）周辺拠点地区	高速道路のICに隣接して、新幹線駅の整備予定である。隣接地には国際的な企業の工場が立地。	地域の広域交通の玄関口としての整備に合わせて、先端産業・業務の集積及び雇用機会の増大。
三日市周辺拠点地区	国際交流の拠点となる黒部市国際文化センター並びに、外国人研修生に対する研修も行う県職業能力開発センターが整備されている。	外国人にも住みやすい住環境整備を行い、地域の国際交流の拠点の形成。

なお、各拠点地区は、それぞれ有機的な連携を図ることにより、地域の一体的な整備に資するものとする。

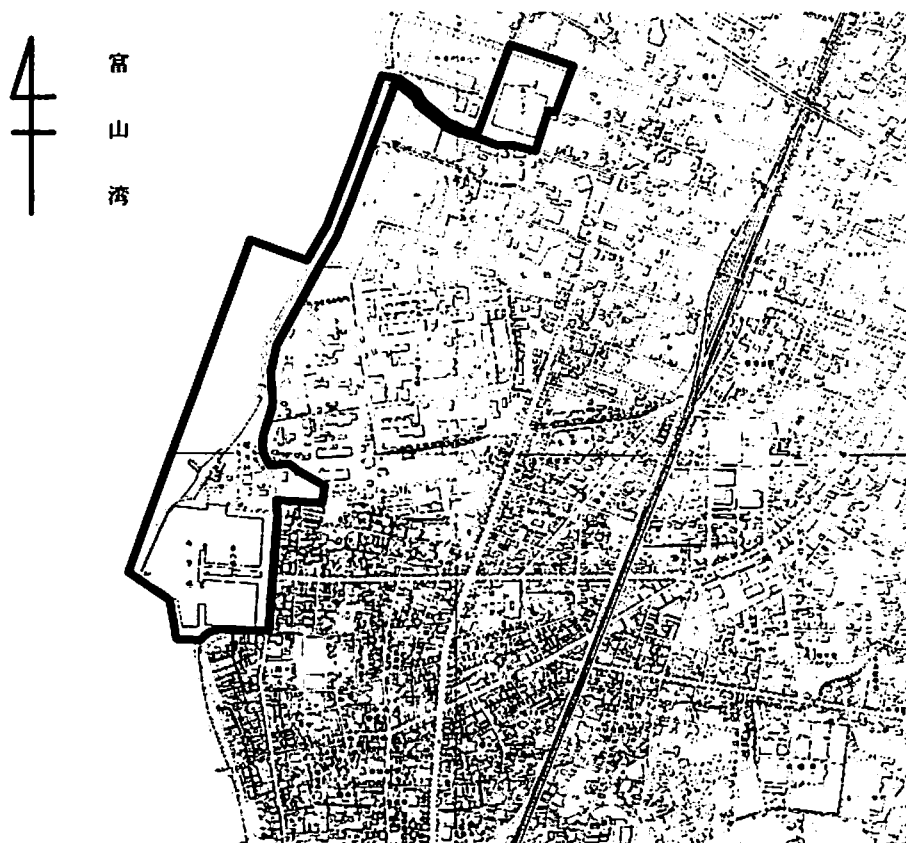
<拠点地区の設定>



2. 拠点地区において重点的に実施すべき事業

1) 「魚津港周辺拠点地区」

【区域図】



【地区の概況】

本地区は、新川地域の商業活動の中心をなしてきた魚津市の中心市街地に隣接し、富山湾の三大奇観（蟹気楼、埋没林、ほたるいか）が集積するという地理的特性を有しており、海岸沿いにはアメニティ道路の「しんきろうロード」や「埋没林博物館」等が整備されているなど魚津の特長を顕著に現している地区である。さらには漁業や物流の中核となる魚津港を有し、近隣には、歴史的観光資源でもある江戸末期に設置された灯台や大正期の米騒動に関わる米倉等が残っている等、賑わいが期待される地域である。

一方、近年のモータリゼーションの進展や住民の生活文化の変化等に伴い、既存市街地の都市としての魅力や求心力が低下してきており、中心市街地の人口減少と空洞化が進んでいる。

今後は、本地区の恵まれた自然空間や施設を活かし、これらと調和した賑わいのある都市拠点として整備することにより、都市としての魅力と求心力を回復・強化していく必要がある。

■土地利用の現況

項 目	宅 地	農 地	山 林	その他	合 計
面積 (ha)	11. 1	－	－	14. 2	25. 3
割合 (%)	(43. 9)	(－)	(－)	(56. 1)	(100. 0)

【整備の方針及び重点的に実施すべき事業の概要】

本地区においては、富山湾の神秘的な自然現象や恵まれた水・魚等の資源を活かすとともに、海鮮レストランを活用し、魚津港周辺における各種観光情報を発信することにより、賑わいのある都市拠点の形成をめざす。

また、港や海岸の整備に併せて緑地、公園の整備を図ることにより、富山湾の神秘的な魅力と調和したアメニティ性の高い都市空間を創出する。

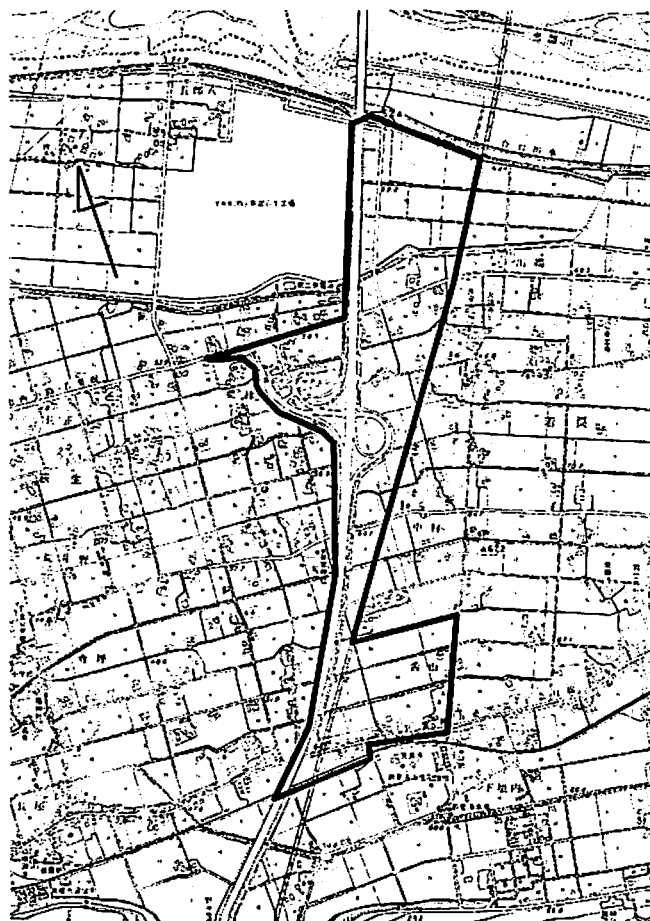
さらに、既存の埋没林博物館や地区外の水族館などのアミューズメント施設、隣接商店街とのアクセスの向上と回遊性をもたせることによって、地域内外の人々の交流の拠点として地区の活性化を図っていく。

■区域における重点事業の概要

種 別	種 類	概ねの位置	備 考
交通施設	地方港湾魚津港	魚津市釈迦堂	港湾施設の拡張整備及び蜃気楼展望地としての緑地、公園整備

2) 「新黒部駅(仮称)周辺拠点地区」

【区域図】



【地区の概況】

本地区は新川広域圏の中央部に位置し、北陸自動車道黒部インターチェンジをはじめ、富山地方鉄道、県道若栗生地線、県道黒部宇奈月線が縦貫しており、地域内の交通の要衝となっている。

現在、平成26年度末の北陸新幹線完成に向け新黒部駅(仮称)等が整備予定であるほか、富山地方鉄道との交差部には地鉄新駅の設置も検討されており、今後、この地区は新川広域圏の玄関口として新川広域圏活性化の中核を担うことが求められる。

土地利用の状況は、中心市街地とは離れていることから農地としての利用が大半を占め、都市基盤の整備は全般的に不足しているが、近年においては、北陸自動車道黒部インターチェンジの設置に伴い主要地方道若栗生地線の周辺に沿道型の商業・業務施設の立地が進んでいる。

また、隣接地には敷地33万平方メートルに及ぶ工業用地が開発され、既に一部工場の稼働が開始されている。

今後は、地域の玄関口、新交通拠点としての整備にあわせて、拠点となる産業・業務機能の集積が期待されている。

■土地利用の現況

項 目	宅 地	農 地	山 林	その他	合 計
面積 (ha)	4.8	38.2	—	26.0	69.0
割合 (%)	(7.0)	(55.3)	(—)	(37.7)	(100.0)

【整備の方針及び重点的に実施すべき事業の概要】

本地区においては、整備が予定されている北陸新幹線の新黒部駅（仮称）を核として、新交通拠点の形成を図るとともに、これを活かした先端産業団地の造成などによって若者にも魅力がある産業・業務機能の集積をめざす。

このため、新幹線新黒部駅（仮称）とその周辺を、黒部峡谷・宇奈月温泉と富山湾を結ぶ観光軸の拠点とするとともに、日本海国土軸並びに関東・関西圏との結節点としての整備を促進する。また、新川地域の玄関口として、駅舎の整備に併せ、地域の産業や観光等のインフォメーション機能を持った広域情報センター並びにイベント広場等の整備を図る。

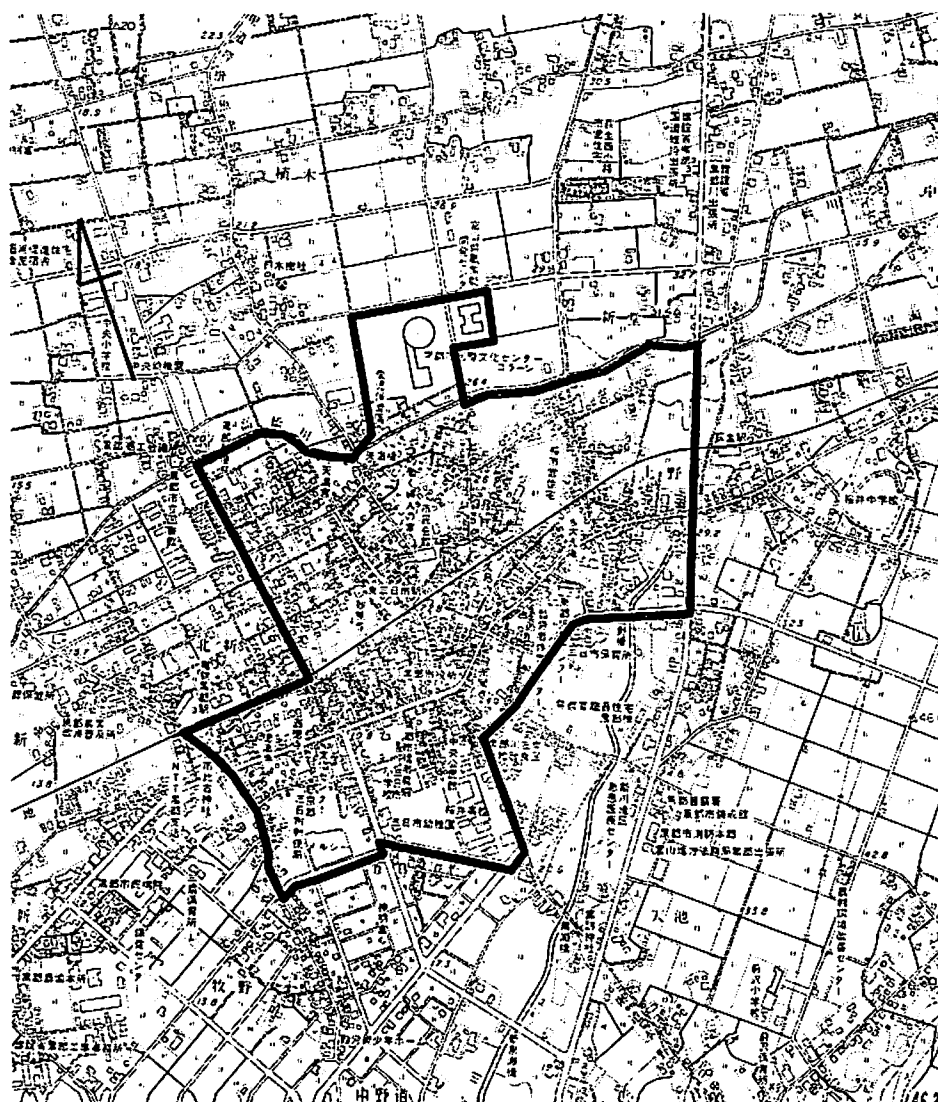
また、北陸自動車道黒部インターチェンジ付近には若者のニーズに即し、隣接工場用地とも連携した新製造技術関連・住宅関連及び流通・物流関連等の立地基盤整備事業を進めるとともに、駅前に業務施設を誘導し、これらを相互に連携させることによって、産業と業務が一体となった拠点形成を図る。さらに、本地区の浸水被害を未然に防ぐため、黒部川の堤防を守るあばれ川対策を促進し、治水機能の確保を図る。

■区域における重点事業の概要

種 別	種 類	概ねの位置	備 考
交通施設	北陸新幹線駅舎等	黒部市若栗	新駅舎並びに公共交通ネットワークの整備
	新黒部駅（仮称）駅前整備	黒部市若栗	都市施設、パークアンドライド駐車場
教養文化施設	広域情報センター	黒部市若栗	新川地域の産業・観光等の展示・紹介機能及び会議・研修機能を有する情報・交流の中核施設の整備
産業・業務施設	先端産業・流通立地基盤整備	黒部市若栗	若者に魅力のある新規・成長産業を育成・誘致

3) 「三日市周辺拠点地区」

【区域図】



【地区の概況】

本地区は、黒部市役所黒部庁舎などの公共施設が集中している地区である。また、県東部の国際交流の拠点施設である「黒部市国際文化センター」や外国人研修生に対する座学研修会も行う「富山県黒部職業能力開発センター」が整備されている。

今後は、これら施設を有機的に結びつけ、「ふだん着の国際交流」が楽しめる国際交流の拠点地区として整備することにより、中心市街地の活性化を図っていく。

■土地利用の現況

項目	宅地	農地	山林	その他	合計
面積 (ha)	60.4	15.3	—	14.3	90.0
割合 (%)	(67.1)	(17.0)	(—)	(15.9)	(100.0)

【整備の方針及び重点的に実施すべき事業の概要】

本地区は、これまで培われてきた国際交流の素地を活かすとともに、整備された核施設を県東部の国際交流の拠点として、外国人が気軽に本地区を訪れることができ、ふだん着の国際交流にふさわしい「バリアフリーの街づくり」をめざす。

県東部の国際交流の中核施設である「黒部市国際文化センター」では、新川地域住民の主体的な参画のもとに開催する「国際交流ワークショップ」や地域在住外国人と地域住民との芸術文化等の事業などを実施するほか、外国人の職業能力の向上という観点から、県東部の外国人研修の中心機能をも持つ「富山県黒部職業能力開発センター」の利用促進とともに、官民一体となって外国人研修生等の受け入れ体制の充実強化を図る。

また、小・中学校の教育課程に構造改革特区事業を導入することにより、国際的な人材の育成を図る。一方、三日市商店街、電鉄黒部駅等を含んだ市街地において、ポケットパーク、外国人にもわかりやすい公共サイン、ふれあい小路等を整備することによって、外国人にも活動しやすく、住みよい街づくりをめざす。

さらに、コミュニティFM局を活用し在住外国人、地域住民、さらには近隣在住者に対して、さまざまな言語によって国際交流に関する情報を発信することによって、各レベルの交流の促進を図り、国際交流盛んな街の形成を図る。

■区域における重点事業の概要

種 別	種 類	概ねの位置	備 考
市街地開発	三日市保育所周辺地区土地区画整理事業	黒部市三日市	バリアフリーのまちづくりをテーマに幹線道路、河川、公園等を整備。
その他	ポケットパーク、公共サイン、ふれあい小路	黒部市三日市	外国人にも行動しやすい街づくり。

付) 拠点地区字名表

拠点地区名	市町村	町名又は大字名	字名
魚津港周辺拠点地区	魚津市	本新 北鬼江 村木 釈迦堂 上村木町 下村木町	大坪割、千歩割のそれぞれ一部 角地の一部、赤井の全部 定防割、アサラキ、柿木割のそれぞれ全部 大川、西飛地、三田割のそれぞれ全部 アラサキ、大沼のそれぞれ全部 定防割の全部
新黒部駅(仮名)周辺拠点地区	黒部市	荻生 荻生新 若栗	神田、山野、下田、長正寺のそれぞれ全部 神明堂、野田、坂田のそれぞれ全部 舌山割、中村割、川端割のそれぞれ全部
三日市周辺拠点地区	黒部市	三日市 牧野 荻生	桜、御蔵のそれぞれ全部 金屋、櫛、米田、長面、茅堂、桜枝、 紅屋、黒保古のそれぞれ全部 堂ノ前外の一部 新堂、金屋のそれぞれ全部